

## あれこれ通信

しぶやとみこの議会報告

NO. 51

2007年8月10日

渋谷とみ子の会

埼玉県比企郡嵐山町平沢 254-64

Tel / Fax 0493-62-7997

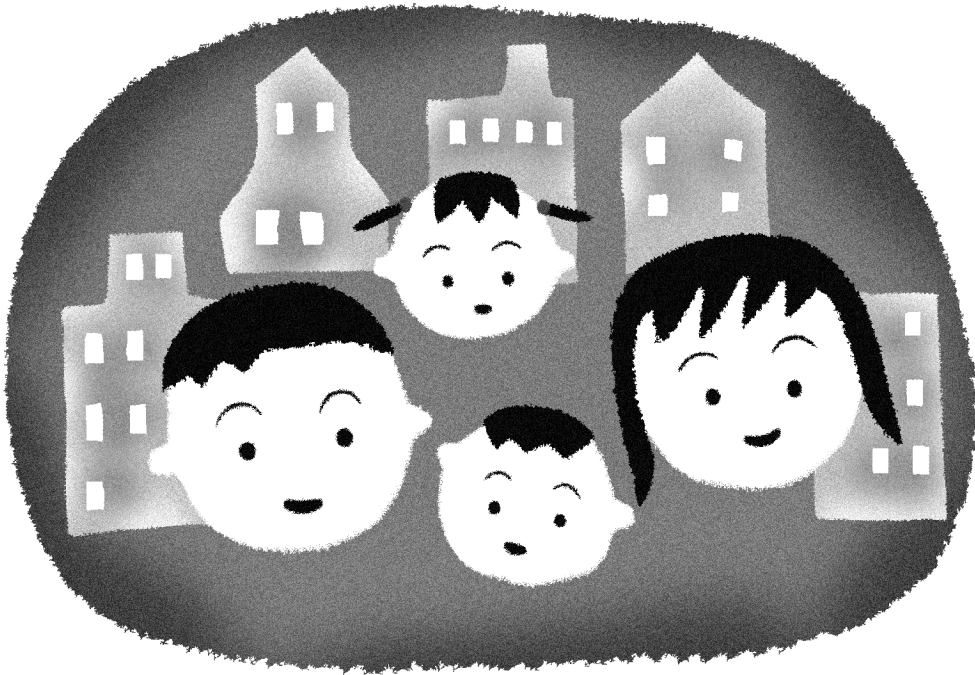
<http://www.k2.dion.ne.jp/~saiko/shibuya/>

リニューアルの途中です。

Eメール shibuya97@s4.dion.ne.jp

### 私のまちづくり目標

## こども一人一人を大切にするまちづくりを



### 日本の子どもは、今、危機的な状態にあるといわれています。

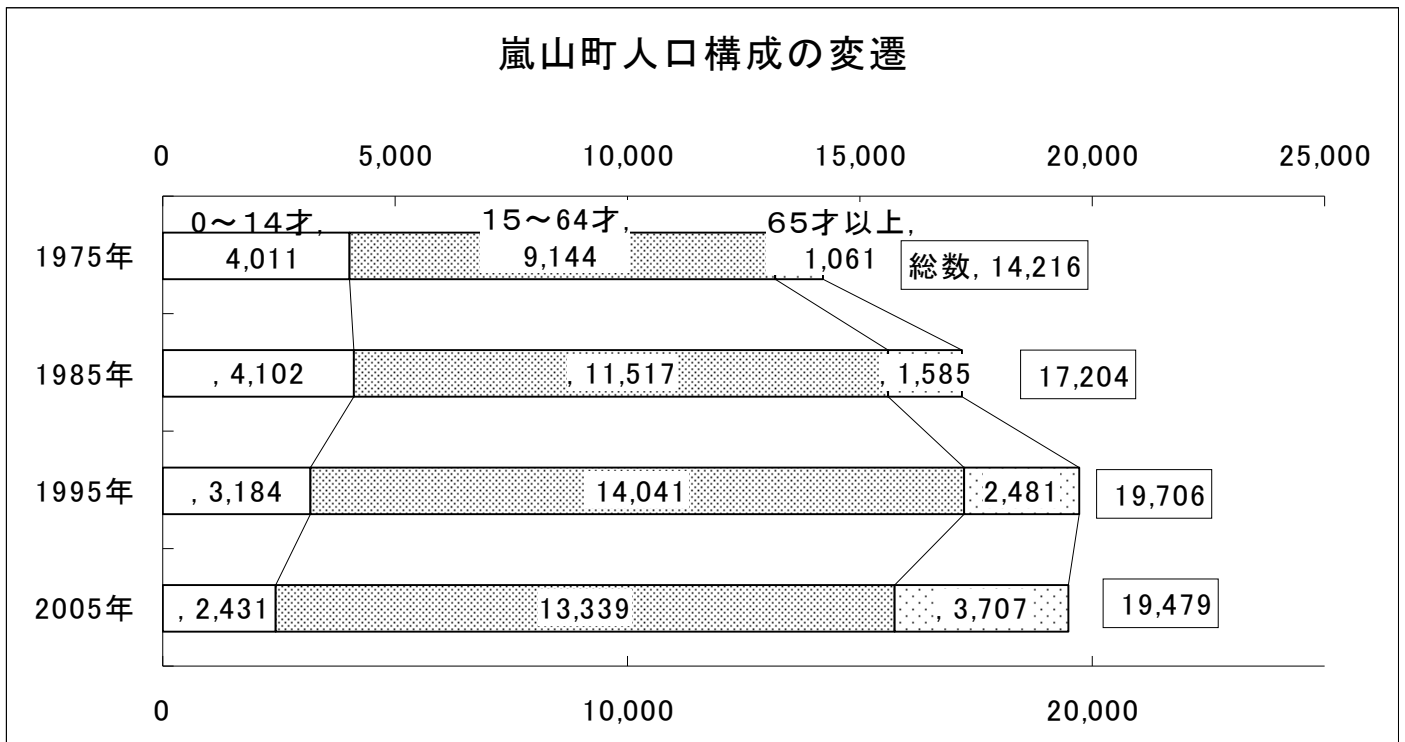
体力・運動能力の低下。生活習慣病の増加、学力の低下、不登校・ひきこもり。いじめやいじめによる自殺、親の虐待、子どもから親・兄弟への暴力、登下校時の大人からの犯罪・そして、大人の評価で、こどもは大人の顔色をうかがう孤独さがあります。

将来をになうこどもを幸せに育てること、こどもの育つ環境を大切にするまちづくりは、福祉・環境・教育。医療。道路・公園づくり等の横の連携・多くの人との関わりが必要です。

**こどもと大人の交流を大切にし、0才から15才、若い人に嵐山町ならではの豊かな育ちを保障し、命を大切にする街づくりを目標に。**

## 嵐山町の少子化は深刻。

子どもが幸せに育たなければ、嵐山町や地球を担う人がいなくなる！



## 地球温暖化を抑える政策で街づくりを

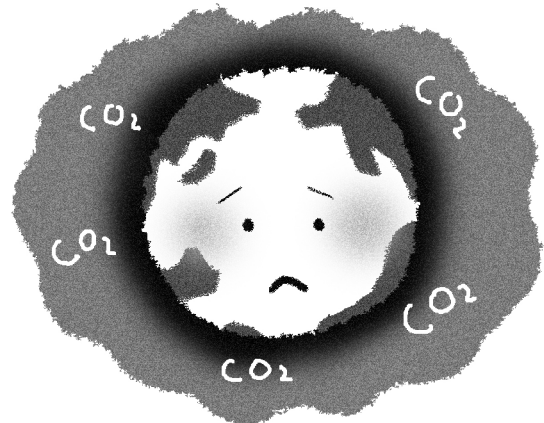
温暖化は、異常気象・食料の枯渇・水の枯渇、海面の上昇など、生物に深刻な影響があります。CO<sub>2</sub>の排出量増加が原因です。

2100年に、地球の温度は5.6度上昇し

海面は最大88センチ上昇すると警告。

全国地球温暖化防止センターによると  
食料の60%を輸入する日本は  
地球温暖化で水不足・食糧難。

**地球温暖化を抑える政策に  
町の政策として取り組みましょう。**

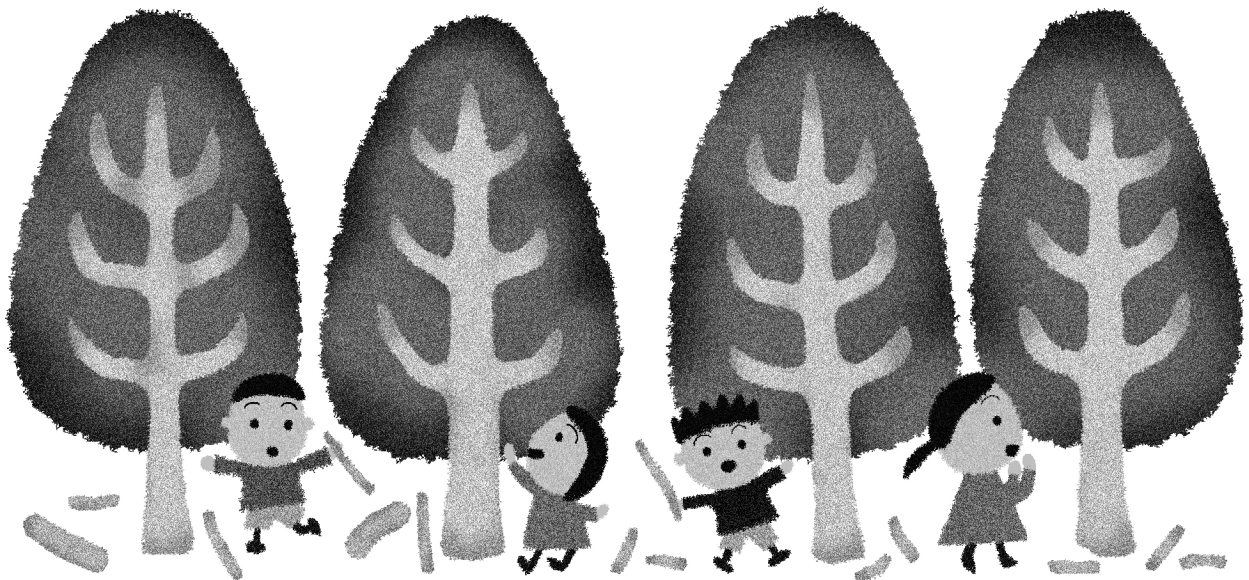


## 戦争をしない日本を！

- 第2次世界大戦を知る人が少なくなりました。  
戦争を知らない人が国のトップになり、親族は戦争にいかない階層です。
- 憲法9条を変え、戦争できる国にする準備に、投票率の制限のない国民投票法を成立。
- 戦争経済が必要なアメリカの支援のための戦争ができる仕掛けを作ろうとしています。
- 戦争は生命・地球の破壊・文化を破壊します。
- 日本が加害し、被害を受けたアジアの国の人々は、日本をどう思っているのでしょうか。  
戦争の悲惨さを学びましょう。



## こどもがもっと自然と触れ合う里山を



**嵐山町は東京に比べると自然がありますが、自然に触れ合うことが少ないのです。**

川も山も少し歩けば、あります。ほたるや国蝶オオムラサキを身近に見ること、蛙や、カブトムシ、ザリガニなどもっと親しく接することができる環境を。

たき火も、生木を切って里山を育てることも、嵐山町のすべてのこどもが体験して育つように。

# 地域で子どもを育てる！

教育は親と学校・塾が行うものではありません。

## 学校の場を中心にしたこどもの居場所づくりを

今、教育を学校だけが行い、競争力をつけるために塾があります。

こどもに基礎学力をつける、人との関係力を育てる・運動・文化を引き継ぐために、学校のなかにもっと地域の人が入り、教師・親だけでなく、子どもとふれあいましょう。



## 0才から若い世代・高齢者の交流をしましょう。

♥中学生・高校生。10代の方は

幼い子ども、赤ちゃんを知りません。

♥若い家族の子育て不安は、

小さい人を知らないことも  
理由の一つです。

♥高齢になって、身体が不自由になると

小さい子どもになごむと聞きます。

♥子ども時代、

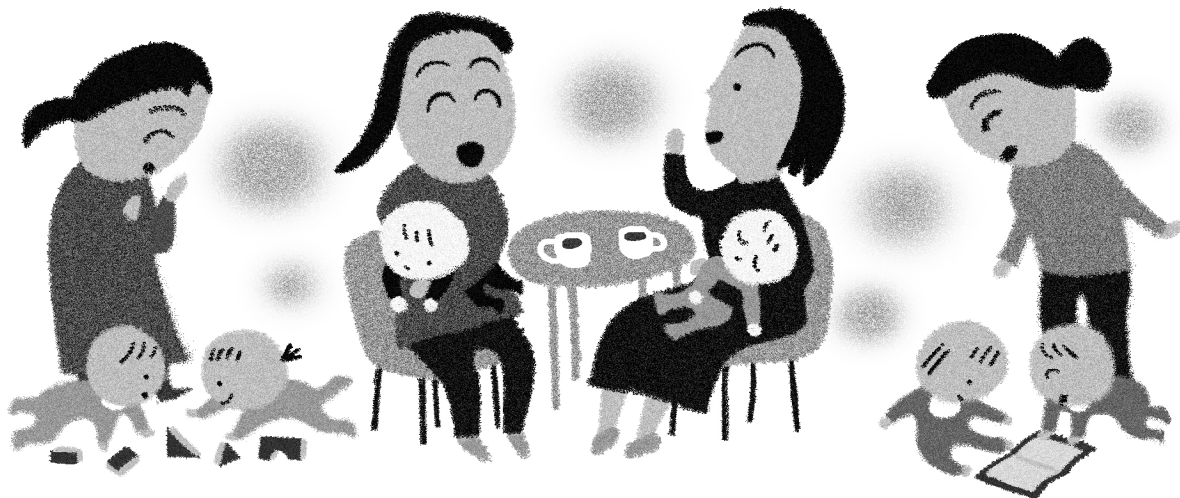
子育て時代が  
なつかしく思われるのでしょうか。

♥地域の身近な場所で

異なる世代が接することができる場を  
積極的につくりましょう。



## 0才児からおかあさんとお友だちづくりができる場を



**親になった人は、こどもを育てるのは初めての体験です。**

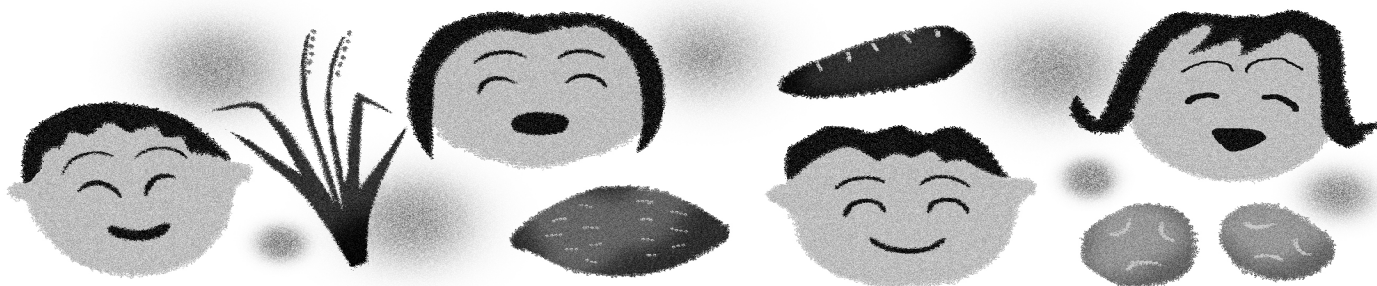
●コーヒーなども飲めて、子どもをお互いに見ながら、あずけっごができる場で、外遊び、子育てのコツを教えあう場を造りましょう。

◎嵐山町の私立幼稚園が閉園になります。町立幼稚園の増員が必要です。

鎌形小が菅谷小に統合され、鎌形地区では、鎌小の跡地利用に幼稚園の要望があります。

●今ある嵐山町立幼稚園に、外遊びもできる0才からおかあさんがお出かけできる場に。

## 0才児から家族・幼稚園・学校で農業教育を



**今、日本の食料自給率は40%を切るといわれています。**

**輸入で、飽食・崩食・呆食です。食の安全も危ない！**

こどもに食べ物の大切さ、食べ物を作る重要性を、体験で知ってほしいのです。

私たちの食べ物を、日本でつくれなくなったら、こどもたちが育つ社会が危うくなります。